

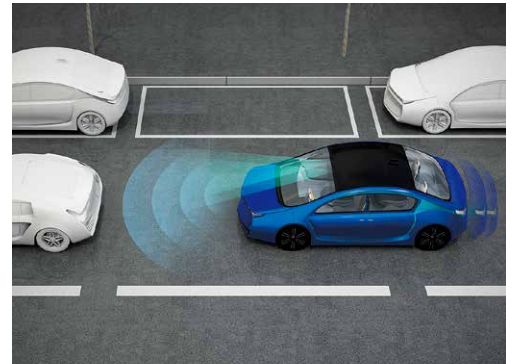
このコーナーではクルマに関する  
 為になる雑学をご紹介します。  
 意外と知らないことがあるかも!?

VOL.4

## 自動ブレーキって何? その性能と評価は!?

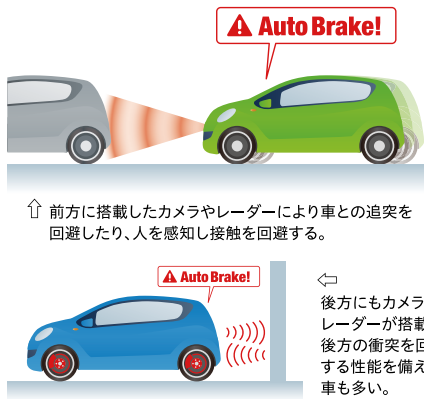


多くの方は18歳~22歳頃に車の免許を取得するのではないでしょう  
 か。早い方は高校卒業と同時に車に乗る方もいらっしゃるでしょう。  
 免許をとったら真っ先に車が欲しくなりますし、自動車教習所に通って  
 いる最中にもアレがいい、コレがいいと迷う方も多いと思います。  
 そんな時、自動ブレーキは車を購入する一つの基準になるかも!?



### 1 初心者ドライバーにはオススメ!

最近の車はとても性能が良く、自動ブレーキという安全機能も備わっています。高級車のみならず、コンパクトカー・軽自動車にも搭載され、各メーカーから様々なモデルが出ています。車の性能、自動ブレーキや低燃費など、車購入の決め手はたくさんあります。中でも注目すべきは自動ブレーキです。目の前の障害物を感知して止まるという素晴らしい性能です。各メーカーから新型モデルには自動ブレーキが搭載され、評価も高まってきています。これから車の購入を検討されている方で、特に運転に自信の無い方には、自動ブレーキ搭載の車を選ぶのがオススメです。



### 2 ぶつからない未来の車への第一歩

皆さんは車の未来について考えたことはありますか?  
 空を飛ぶ車や、水の中を走る車、さらには自動で運転してくれる車など妄想の中でしかなかった車。そんな夢の車を開発できないかと、技術者は日々考えています。そんな夢の第一歩として、自動ブレーキが近年急速に普及してきています。テレビCMなどでもおなじみで、その性能は皆さんご存知のとおりです。簡単に説明すると、自動ブレーキとは目の前の障害物を感知して停車させる機能で、最近の車の評価基準でもあります。自動ブレーキに対しての評価は年々高まってきており、自動ブレーキが全ての車に搭載される日は近いかもしれません。さらにその性能により事故低減効果があると期待されています。

### 3 性能に過信しすぎは厳禁!

障害物を感知して自動的に止まるという性能の自動ブレーキ。ですが“絶対にぶつからない”というわけではありません。どの自動ブレーキ性能にも共通していえることは“想定以上のスピードを出せば止まることができない”ということ。メーカー毎に差はありますが、基本的には30km~50km以上のスピードを出せば衝突を回避することは難しいとされています。便利で安全な性能があっても、ドライバーとしての注意やテクニックは必要なので、自動ブレーキはあくまでも「サポート」ということを忘れずに、性能を過信した運転はしないよう心がけましょう。

#### 自動ブレーキセンサーは基本的には下記3種類

- 暗闇でも対象物との距離を検知する「赤外線レーザー」
- カメラで対象物を認識する「単眼カメラ」「ステレオカメラ」
- 天候の影響を受けにくく、電波の周波数を利用して衝突の対象を検知する「ミリ波レーダー」

#### 自動ブレーキの性能は大きく分けると下記2種類



**サポカー**  
 「セーフティ・サポートカー(サポカー)」とは自動ブレーキを搭載した、全ての運転者に推奨する自動車。



**サポカー-S**  
 自動ブレーキに加え、ペダル踏み間違い時加速抑制装置等を搭載した、特に高齢運転者に推奨する自動車。